

日 時 : 2018年8月31日(金) 8:30~15:30  
 場 所 : Royal Hotel長野 2階 御岳  
 出席者 : 20名  
 研修テーマ : スキルアップ研修

## 1. 研修内容

自己理解ワークショップということで、MBTI検査 (Myers-Briggs Type Indicator) を受講しました。

これはスイスの精神科医・心理学者「ユング」のタイプ論をもとにした、世界50か国以上で活用されている国際規格に基づいた心理検査です。MBTIは、回答した個人一人ひとりが自分の心を理解し、自分を生かすための座標軸として用いることを最大の目的としています。

MBTIが他の心理検査と大きく違うところは、受検者が検査結果をあくまでもきっかけと捉え、自分について洞察力を深め、自分の最もしっくりくるタイプを見つけ出す過程 (プロセス) そのものを重視しています。訓練を受けたMBTIの専門家が、その過程 (ワークショップ) をサポートしました。

## 2. スケジュール

8:30~8:40 ・全体会 (事務連絡等)

8:40~10:00 ・レクチャー (説明)

10:00~11:00 ・MBTI検査

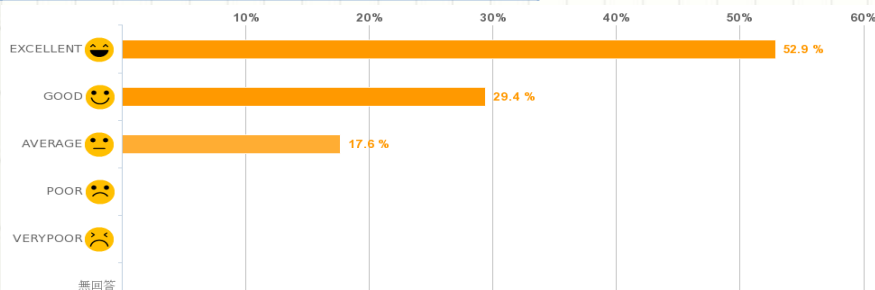
11:00~15:00 ・個人ワーク  
 ・グループワーク  
 ・まとめ



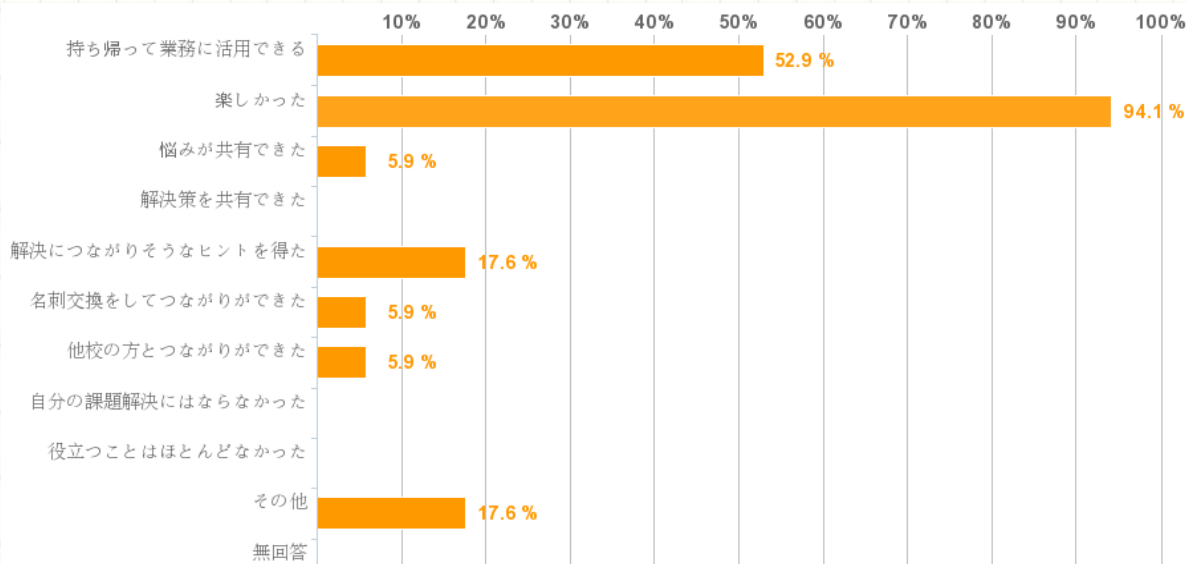
講 師 : 日本MBTI協会認定講師  
 深川 正典 様  
 企画運営 : キャリアコンサルタント  
 佐藤 克司 様

### 3. アンケート結果【回答数17】

【Q1】今回の分科会についてお答えください。



【Q2】それはなぜか理由をお答えください（複数回答可）。



【Q3】今回の分科会に関するご意見・ご感想があれば自由にご記入ください。

- ・興味深い講座(研修)でした
- ・自分の理解ができた。くせや強みが行き過ぎると弱みになることを知った
- ・一日を通じた充足感があった
- ・グループワークが多くて充実していました
- ・年々マンネリ化して、参加者も減少しているように感じた
- ・ワークショップを通じて、グループの方と交流の機会が自然に行えた点が◎

【Q4】今後、分科会で扱ってほしいテーマや、施設見学・事例・ワークショップなど内容についての案やご意見がありましたらご記入ください。

- ・施設見学(製造、開発現場)など
- ・スポーツ交流会の復活
- ・これまでの路線で良いと思う
- ・今回のような検査の類
- ・IR, 特に教学IR
- ・AI等の技術系
- ・実際は仕事に活かした例、事例などがあれば紹介して欲しかった

【Q5】CS研の運営や活動等に関するご意見やご感想がありましたらご記入ください。

- ・ご飯がおいしかったです
- ・全体研修よりも分科会を増やしたほうが良いと思う

### 4. 参加校 [8校11名] ・賛助企業[1社9名]・参加総数20名

愛知学院大学[1]  
亜細亜大学[1]  
鎌倉女子大学[1]

産業能率大学[2]  
芝浦工業大学[1]  
清泉女子大学[2]

千葉工業大学[2]  
東海大学[1]

富士通(株)[9]

### 5. 所感

どのような人間かタイプ分けされることについて怖さもありましたが、客観的な指標で改めて自身を知ることができたこと、タイプの異なる人たちの考え方を知ることができたことは今後仕事を進めていく上でも有意義でした。(富士通 東日本) 文教統括営業部 新田)